

嚥下通信 Vol. 14

～誤嚥の確認方法～

肺炎の原因ともなる誤嚥。今回は“誤嚥していないか”を確認する方法をご紹介します。自分自身はもちろん、ご家族の誤嚥にも速く気付けるようにポイントをおさえましょう。

誤嚥とは…

本来、のどを通して食道に入っていくはずの水分や食べ物が、**誤って気管・肺の方に入ってしまう**ことをいいます。食べ物などの異物が肺の中に入ったままになってしまい、炎症をおこすことで**誤嚥性肺炎**となります。



誤嚥の兆候はありませんか？

項目をチェックしてみましょう。



むせ

誤嚥すると、気管・肺に入ってしまった食物を吐き出そうとして咳をします。

- 食事中・食後に咳が出る
- 寝ている時に咳が出る

声・呼吸

食べ物や水分が喉に溜まっていると、声や呼吸の音に雑音が混じります。

- 痰がからむような湿った声
- 呼吸の際にゴロゴロと音がする

痰

誤嚥により肺炎が炎症を起こし、痰がでることがあります。

- 痰が出る・量が増えた
- 黄色や緑色の痰が出る

発熱

誤嚥により肺に入り込んだ細菌と戦う際に発熱することがあります。

- 原因の分からない微熱が続く
- 時々高熱が出る

多く当てはまる方は、医師・言語聴覚士等の専門職に相談！

専門職に相談することで、嚥下造影検査などの精密検査を行い、“誤嚥していないか”を直接目で見て確認することができます。その結果から、安全に食事をとるための方法をアドバイスさせていただきます！